

業務用アルコール測定システム

ALC-Rec.

拡張ディスク
(体温計)
ソフトウェアガイド

目次

1	注意事項	3
2	動作環境	4
3	機能概要	5
4	体温計使用方法の流れ	6
5	ALC-Rec 拡張ディスクをインストールする	7
6	体温計設定	
	■ 東海電子 TD-100 / Finggal Link FL500	
	体温計ペアリング	9
	ALC-Rec 設定	12
	■ NISSEI MT500/550BT	
	接続 ID 確認	14
	ALC-Rec 設定	16
	■ 「使用しない（手入力）」 設定	
	ALC-Rec 設定	18
7	測定者の登録（体温のみ測定）	20
8	体温測定方法	
	■ Finggal Link FL500 / 東海電子 TD-100	
	連続測定モード	22
	省電力モード	24
	■ NISSEI MT500/550B	27
	■ 使用しない（手入力）設定	29
9	管理者の操作	
	■ メイン画面［測定結果一覧］で体温測定結果を確認する	31
	■ 測定結果詳細画面で体温測定結果を確認する	32
10	運用に合わせた設定	
	■ 体温結果の表示方法を変更する	34
	■ 体温の判定を変更する	34
	■ 体温の受信音を鳴らす	35
	■ 体温の測定結果をメールで送信する	36
	■ プリンターで測定結果を印刷する	37
11	拡張された機能の詳細	
	■ 測定者用画面	39
	■ 管理者用画面	40
	■ 測定者登録メイン画面	41
	■ 測定者情報入力画面	41
	■ 他アクティベーション機能との連動	42
	■ 他システムとの連動	42
12	出力帳票	43
13	CSV出力	44
14	困ったときは	46

ソフトウェア使用許諾契約書

東海電子株式会社（以下「弊社」といいます）は、お客様に、ソフトウェア（以下「本ソフト」といいます）を使用する権利を下記の条件で許諾します。

第 1 条 権利

本ソフトの著作権は、弊社に帰属します。お客様は、本ソフトおよびそのアップデートやバージョンアップの使用権を得ることはできませんが、著作権がお客様に移転するものではありません。

第 2 条 第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトおよびコピーしたもののすべてまたはその一部を第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第 3 条 複製

お客様は、本ソフトの全部もしくはその一部をこのたびご購入いただいた弊社製品を接続するコンピュータ上での使用のためにのみ複製することができます。ただし、同一法人かつ同一事業所内に限ります。

第 4 条 変更及び改造

本ソフトの解析、変更または改造は禁止します。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また、解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害を生じたとしても、弊社は一切の責任を負いません。

第 5 条 免責

1. 弊社は、本ソフトが全てのアプリケーションソフトからのアウトプット（印刷等）をいかなる条件下でも常に正しく行うこと、全てのアプリケーションソフトが常に動作すること、及びアプリケーションソフトの全機能を満足することを保証するものではありません。
2. 弊社は、本ソフトのご使用によりお客様が失った利益やデータに対する損害等、いかなる損害についても責任を負いません。
3. お客様がご使用のオペレーティングシステムをバージョンアップされた場合に、お客様は本ソフトの一部がお客様のご使用のコンピュータ上で作動しないことがあり得ることを、あらかじめ了解し、弊社に対してその責任を問わないものとします。

第 6 条 輸出規制

お客様は、いかなる方法および目的によっても、本ソフトおよびその複製物を違法に日本国外に輸出してはなりません。

第 7 条 契約解除

お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、お客様に対し何らの通知・催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。お客様は本契約が終了したときは、直ちに本ソフトおよびそのすべての複製物を破棄するものとします。

第 8 条 サードパーティ

本ソフトとそのアップデートやバージョンアップには、サードパーティが保有する著作権により保護されたソフトウェアコンポーネントが含まれている場合があります。こうしたソフトウェアコンポーネントはサードパーティにより別途ソフトウェアライセンスに基づいて使用許諾されています。そのため、サードパーティのソフトウェアライセンスの利用規約は、該当するソフトウェアコンポーネントの使用時に適用されるものとします。本契約は、当該ソフトウェアライセンスに基づいてユーザーが有するいかなる権利や義務を変更するものではありません。

<ご 注 意>

1. このガイドに記載された製品は、信頼性、機能、設定の改良のため予告なく変更する場合があります。
2. このガイドに記載された図、表記等は、ご使用されているパソコンの環境、機種によって異なる場合があります。
3. このガイドに記載された内容の一部、または全部を無断で転用、転載することは禁止されています。

【オペレーティングシステム（64ビット日本語版）】

Microsoft®Windows®11 64Bit Pro/Enterprise

【対応CPU】

Intel® Core™ i5 シリーズ以降

【画面解像度】

1024 × 768 以上

【メインメモリ】

8 GB 以上

【ハードディスク（空き容量）】

空き容量 15GB 以上、動画記録利用時 200GB 以上推奨※1

【接続インタフェース】

外部端子は接続機器ごとに必要です。ご利用の機器で必要となる端子の合計数をご確認下さい。

接続機器		RS-232C	USB（Type-A）	Bluetooth4.0
アルコール測定	ALC-PRO Slim		■	
	USB カメラ		■	
オプション	IC 免許証リーダー		■	
	体温計※2		■	■
	血圧計※3	■	■	
	サーマルプリンター		■	

※1 1日100測定程実施し1年間動画を保存した場合で換算

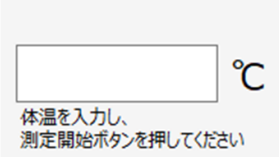
※2 Bluetooth4.0以上が搭載されていないPCの場合、別途Bluetooth USBアダプターが必要となります。

※3 血圧計の機種によって外部端子が異なります。

【RS-232C】をUSBに変換して接続する場合は、別途、弊社推奨のUSBシリアル変換ケーブルが必要となります。

3 機能概要

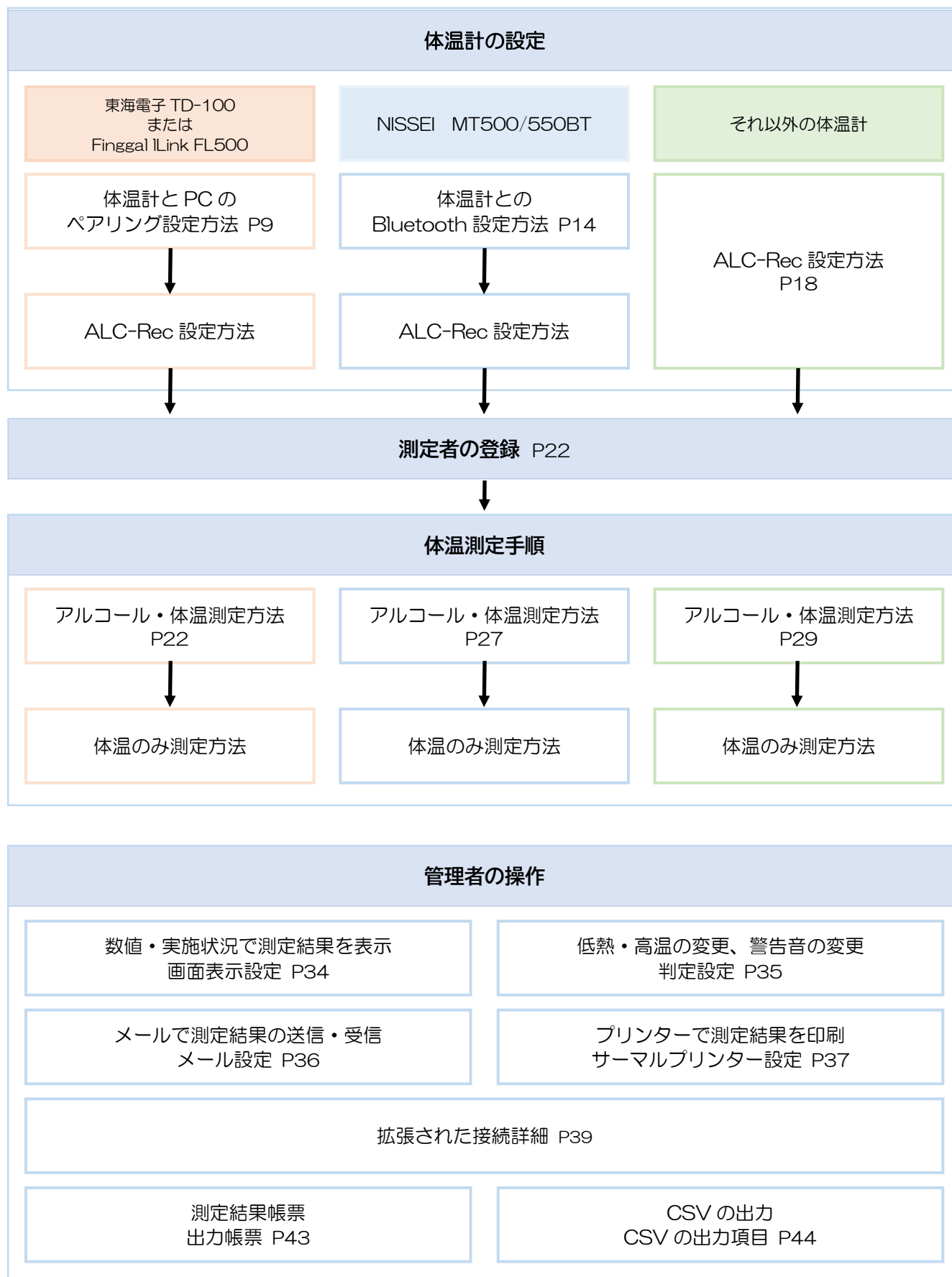
ALC-Rec 拡張ディスク（体温計）をインストールすると、
アルコール測定結果に加えて体温測定結果を記録・管理することができます。
具体的には、以下の機能が使用できます。

お手持ちの体温計で 測定した体温結果を手入力 	アルコール測定なし 体温のみの測定結果を管理 	体温情報もメールで 送信・受信 
測定結果帳票で 体温情報追加 	CSVに 体温情報追加 	過去の体温測定結果から 平熱を算出 
測定結果の低熱・高熱を 一目で区別可能 	体温測定結果受信時、 音声で体温結果を通知 	IC免許リーダーで 体温測定開始 

4 体温計使用方法の流れ

体温計は機種によって設定方法・測定方法が異なります。

機種ごとの設定・測定方法、管理者の操作は以下のページです。



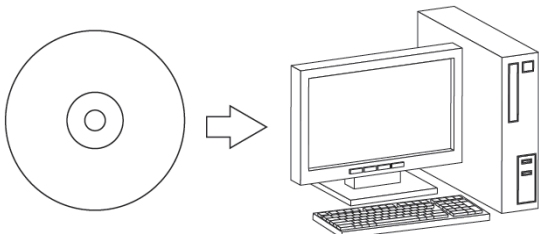
5 ALC-Rec 拡張ディスクをインストールする



注意

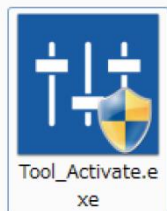
「ALC-Rec 拡張 ディスク」(体温)をインストールする前に、測定ソフトウェア「ALC-Rec」をインストールしてください。

ステップ1



「ALC-Rec 拡張ディスク (体温)」の CD-ROM を PC にセットします。

ステップ2



セットした CD-ROM 中にある「Tool_Activate.exe」をダブルクリックします。



注意

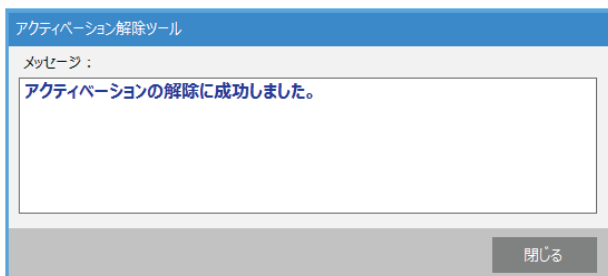
インストール前に、ユーザー権限が「管理者 (Administrator)」であることを確認してください。

ステップ3



[はい] ボタンをクリックします。

ステップ4



「アクティベーションの解除に成功しました。」と表示されたら、体温測定の機能が使用できるようになります。

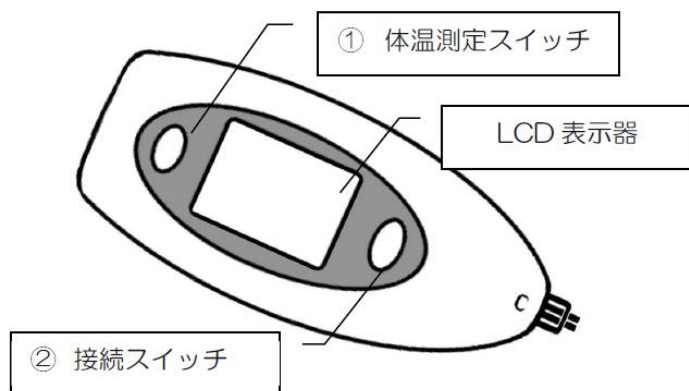
体温計設定

東海電子 TD-100 / Finggal Link FL500

6 体温計設定

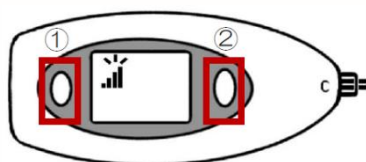
体温計機器詳細

東海電子 TD-100 / Finggal Link FL500



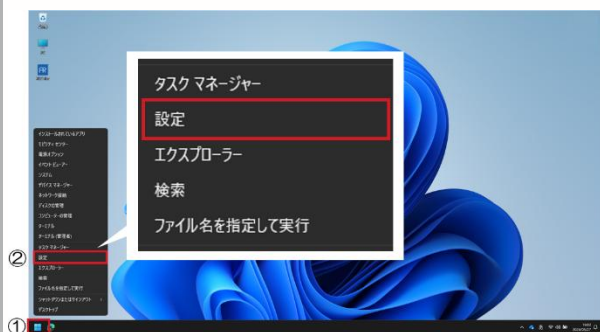
PC と通信するためのペアリング設定を行います。

ステップ 1



体温計の体温測定スイッチ(①)を押して電源を入れます。
接続スイッチ(②)を押します。
電波マークが点滅することを確認してください

ステップ 2



「スタート」ボタン(①)を右クリックし、
クイックメニューの「設定」(②)を開きます。

※画面は windows11 です。

ステップ 3



「Bluetooth とデバイス」を開きます。

ステップ4

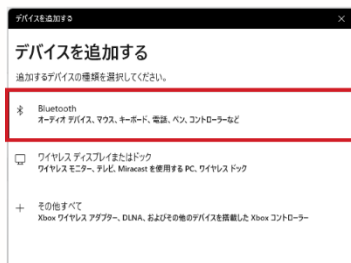


[Bluetooth] (①)が[オン]であることを確認します。[オフ]だった場合は[オン]にします。

[Bluetooth とその他のデバイス] の [デバイスの追加] (②)をクリックします。

(②)は2か所にあります。どちらかをクリックしてください。

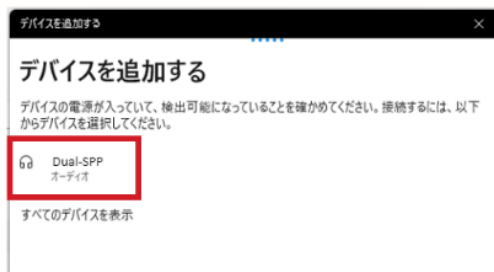
ステップ5



「デバイスを追加する」画面が表示されたら、[Bluetooth] を選択します。

※体温計の電源が切れてしまっている場合は、再度体温測定スイッチを押して電源を入れ、接続スイッチを押して電波マークが点滅する状態にしてください。

ステップ6



ペアリング待ち状態のデバイスの検索が始まります。
検索結果から「Dual-SPP」(オーディオ)を選択します。

※同じ名称が2つあった場合は、名称の下に「オーディオ」と表示されている方を選択してください。

ステップ7



ペアリングに成功すると、完了画面が表示されます。

[完了] ボタンをクリックして画面を閉じてください。

ステップ8



続けて、ALC-Rec での設定に必要な
COM 番号を確認します。

[Bluetooth とデバイス]の画面に戻り、
[その他のデバイスを表示]をクリックします。

ステップ9



[Bluetooth とデバイス > デバイス]の画面を
下にスクロールしていきます。

[関連設定]にある[その他の Bluetooth 設定]
をクリックします。

ステップ10



「COM ポート」を選択して以下の内容の
COM 番号を確認します。

方向：発信

名前：Dual-SPP' Serial Port'

COM 番号を控えたら、[OK]で画面を
閉じ、[Bluetooth とデバイス > デバイス]
の画面も閉じます。

以上で、PC との接続準備は完了です。

6 体温計設定

ALC-Rec の設定をします。

ステップ 1



設定画面を表示して、[体温測定] メニューをクリックします。

ステップ 2

使用方法

☒ 体温機能を使用する

「体温機能を使用する」にチェックを入れます。

ステップ 3

体温測定

① 機種 FinggalLink FL500

測定モード 省電力モード

② 使用COMポート指定 COM4

体温計の機種 (①)「東海電子 TD-100」(または「Finggal Link FL500」) を選択します。

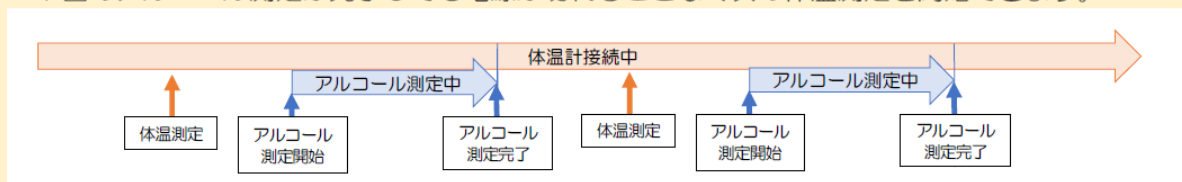
「使用 COM ポート指定」(②)に「体温計を接続する」のステップ 10 (P11) で確認した COM 番号を選択します。

測定モードについて…詳しい測定方法は P22～

東海電子 TD-100 / Finggal Link FL500 には、「連続測定」「省電力」の 2 種類の測定モードがあります。

連続測定モード (短時間に多くの測定を行う場合に使用推奨)

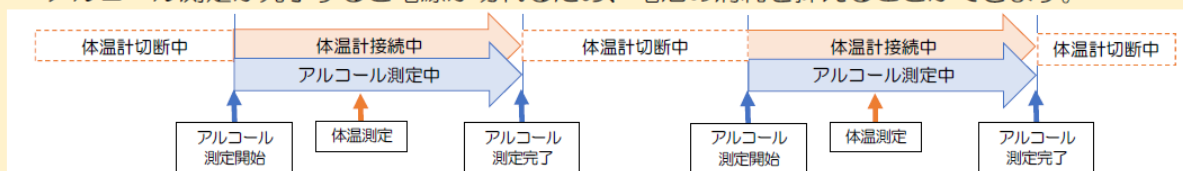
ワンボタンで体温を測定することができます。アルコール測定前に体温測定を行います。
1 回のアルコール測定が完了しても電源が切れることなく次の体温測定を開始できます。



※ただし、連続測定モードで長時間使用すると、電池の消耗が早まります。

省電力モード (測定時間にばらつきがある場合に使用推奨)

体温の測定毎に電源を入れて接続をします。アルコール測定中に体温測定を行います。
アルコール測定が完了すると電源が切れるため、電池の消耗を抑えることができます。

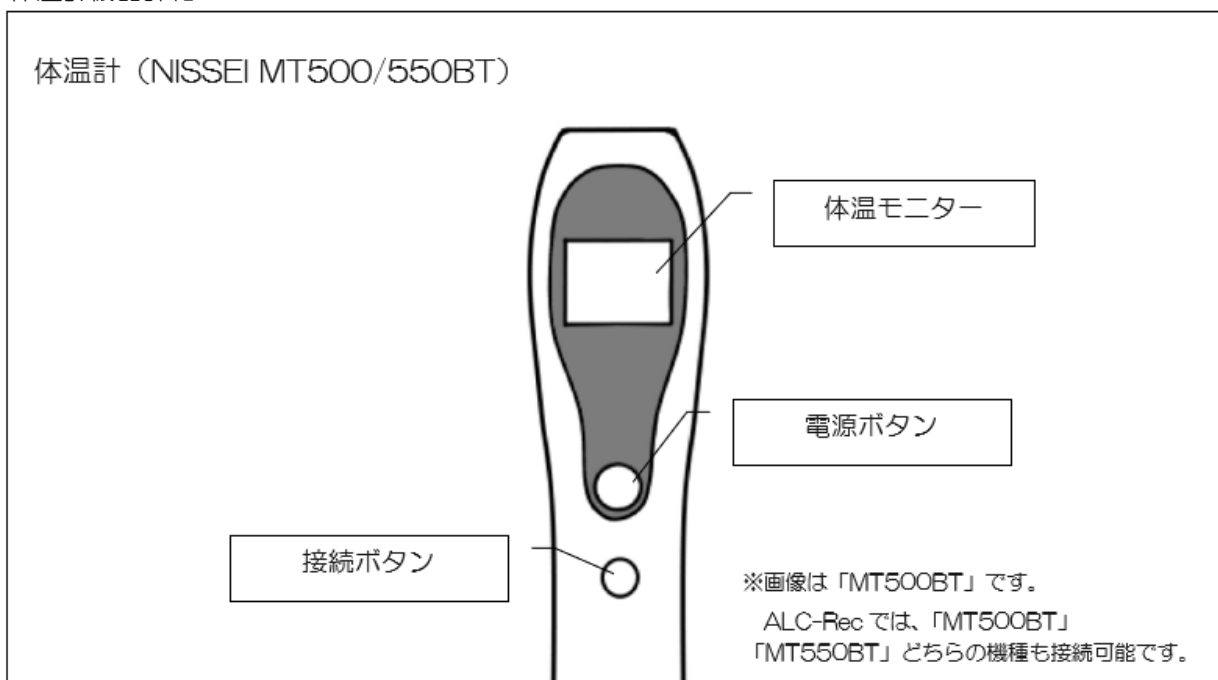


体温計設定

NISSEI MT500/550BT

6 体温計設定

体温計機器詳細

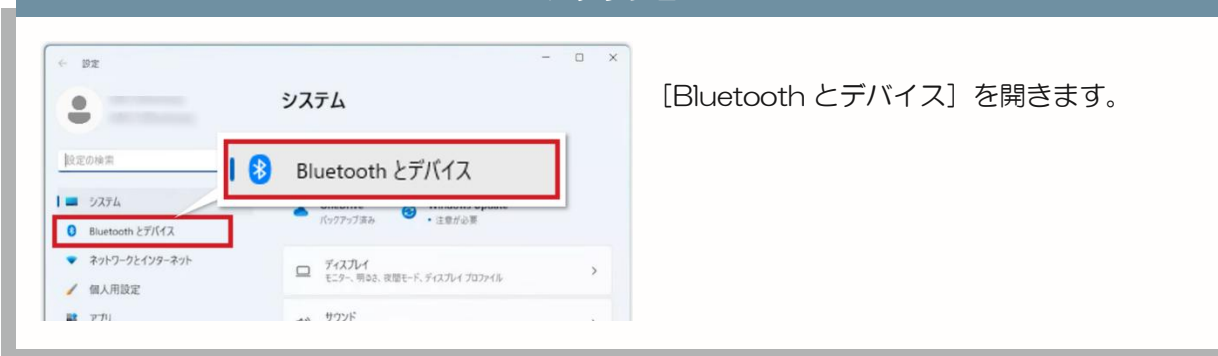


接続 ID を使用して ALC-Rec と接続を行います。※PC とのペアリングは行わないでください。

ステップ 1



ステップ 2



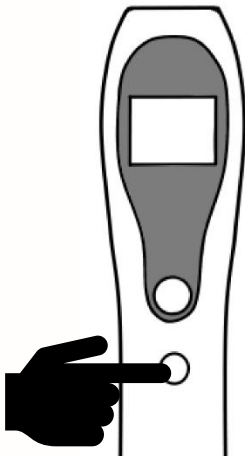
ステップ3



「Bluetooth」(①)が「オン」であることを確認します。「オフ」だった場合は「オン」にします。

確認できたら、「Bluetooth とデバイス」の画面を閉じます。

ステップ4

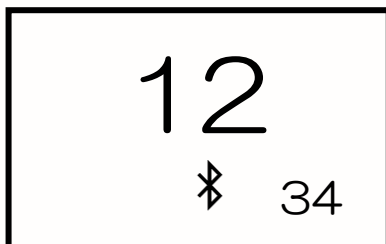


体温計の接続 ID を確認します。

体温計の接続ボタンを体温計の画面が表示されるまで押し続けます。

画面が表示されたらボタンから手を離します。

ステップ5



体温モニターに 4 桁の数字が表示されます。

この数字が「接続 ID」です。
左図の場合、接続 ID は「1234」です。

※接続 ID を ALC-Rec に設定することで体温計を連動させます。

6 体温計設定

ALC-Rec の設定をします。

ステップ6



設定画面を表示して、[体温測定] メニューをクリックします。

ステップ7

使用方法

☒ 体温機能を使用する

「体温機能を使用する」にチェックを入れます。

ステップ8

体温測定

① 機種 NISSEI MT550BT

② 接続ID 0000

体温計の機種① [NISSEI MT550BT] を選択します。

接続 ID にステップ 2 で確認した接続 ID (数字 4 桁) を入力欄②に入力します。

完了したら、[設定]ボタンをクリックしてください。

ステップ9



メイン画面に体温マークが表示されます。

測定については P27 をご覧ください。

その他の体温計
使用しない（手入力）設定

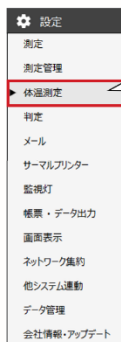
6 体温計設定

「使用しない」(手入力) 設定

ALC-Rec と連動できない体温計を使用する場合、測定結果を手入力で記録することができます。

ALC-Rec の設定をします。

ステップ 1



▶ 体温測定

設定画面を表示して、[体温測定] メニューをクリックします。

ステップ 2

使用方法

☒ 体温機能を使用する

「体温機能を使用する」にチェックを入れます。

ステップ 3

体温測定

機種

使用しない(手入力)

体温計の機種 [使用しない (手入力)] を選択します。

[設定] ボタンをクリックします。

ステップ 4



設定を完了してメイン画面を表示すると、体温マーク(①)と入力欄(②)が表示されるようになります。

入力手順については P29 をご覧ください

設定測定者の登録（体温のみ測定）

7 測定者の登録（体温のみ測定）

体温のみ測定者を登録する

ALC-Rec 体温計連携では、アルコール測定の必要はないドライバー以外の方などの体温記録を残すことができます。体温のみ記録を残す測定者を登録します

ステップ 1

測定者登録メイン画面が表示されます。
[新規登録] ボタンをクリックします。



測定者の登録については「ALC-Rec
ソフトウェアガイド -設定編-」の取
扱説明書をご確認ください。

ステップ 2

体温のみ測定するかを指定します。



「体温のみ測定する」を選択した
測定者は、アルコール測定を行わずに
体温の測定結果を Recに残す測定を行う
ことができます。



「体温のみ測定する」は、設定「体温
測定」で「体温機能を使用する」を
設定している場合に表示されます。

ステップ 3

測定者登録メイン画面の「現在の登録者」
に測定者が登録されます。
体温のみ対象者は「体温のみ」の項目に
「〇」と表示されます。



アルコール測定も行う測定者は
「体温のみ」の項目に「×」と
表示されます。

体温測定方法

東海電子 TD-100 / Finggal Link FL500

8 体温測定方法

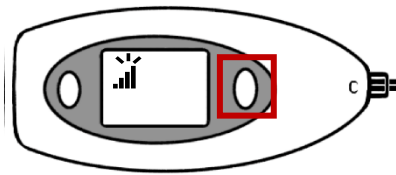
連続測定モードで測定をする

連続測定モードを使用する場合以下の設定を確認してください。

機種	Fingallink FL500	[設定] の [体温測定] で [連続測定モード] を選択します。
測定モード	連続測定モード	

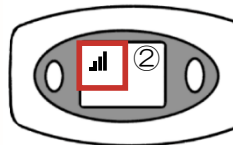
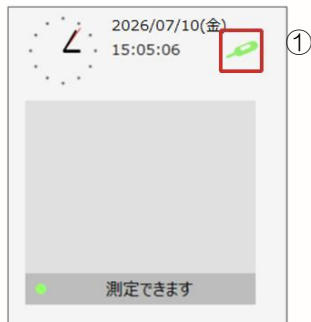
測定は以下の手順で行ってください。

ステップ 1



体温計の接続スイッチを押します。
電波マークが点滅することを確認します。

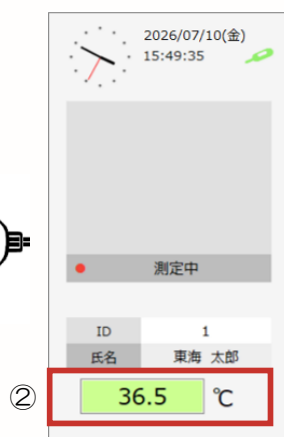
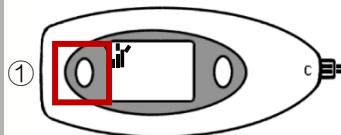
ステップ 2



測定者画面の体温接続マーク(①)が
緑になることを確認します。
あわせて体温計の電波マーク(②)が点滅から
点灯に変わることを確認します。

※体温の接続マークが緑色の間は、測定した
体温の測定結果を受信します

ステップ 3



体温計の体温測定スイッチ(①)を押して
体温を測定します。

体温を測定すると、ALC-Rec の測定者画面
に「体温」が表示されます。(②)

※体温の値に異常があった場合、体温測定をやり直すこと
ができます。

※体温の値を判定しています。正常・低熱・高熱の値を設
定によって変更でき、画面の表示や受信音を設定できま
す。(設定の詳細は P34)

ステップ 4



体温測定結果表示後、20 秒のカウントダウンが開始します。

カウントダウンが終わるまでに ALC-PRO Slim のキーから測定者の ID を入力して〔測定開始〕キーを押し、アルコール測定を開始します。

🔍 [測定開始] キーを押すとカウントダウンはストップします。

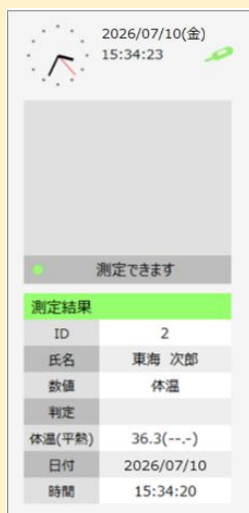
ステップ 5



アルコール測定が完了するとアルコールと体温の測定結果が画面に表示されます。

測定完了後も、体温計との接続は継続しています。
続けて測定する場合は、ステップ3から行ってください。

体温のみ測定（連続測定モード）

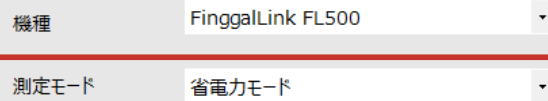


測定者登録で、〔体温のみ〕に設定した測定者は、測定を開始すると、ステップ4で〔測定開始〕キーを押したとき、アルコール測定を開始せず、ステップ5の測定完了画面が表示されます。
測定結果の数値に「体温」、判定が「空白」で表示されます。

8 体温測定方法

省電力モードで測定する

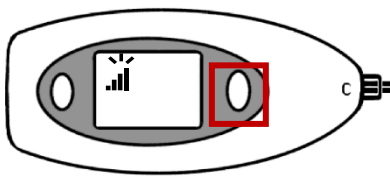
省電力モードを使用する場合以下の設定を確認してください。



〔設定〕の〔体温測定〕で〔省電力モード〕を選択します。

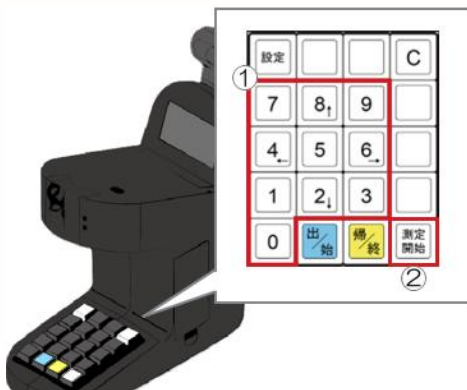
測定は以下の手順で行ってください。

ステップ 1



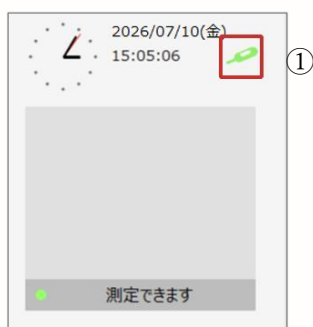
体温計の接続スイッチを押します。
電波マークが点滅することを確認します。

ステップ 2



ALC-PROSlim のテンキー①から
測定者の ID を入力して
〔測定開始〕キー②を押します。

ステップ 3



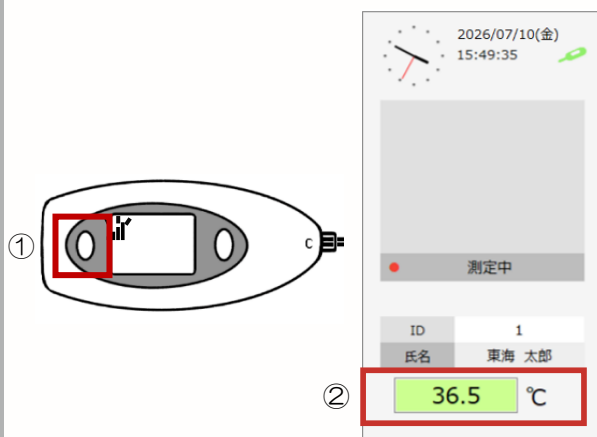
体温計との接続が開始されます。

測定者画面の体温接続マーク①が
緑になることを確認します。

あわせて体温計の電波マーク②が点滅から
点灯に変わることを確認します。

接続と同時に、アルコール測定が開始します。

ステップ 4



体温計の体温測定スイッチ(①)を押して体温を測定します。

体温を測定すると、ALC-Rec の測定者画面に「体温」が表示されます。(②)

※体温の値に異常があった場合、体温測定をやり直すことができます。

※体温の値を判定しています。正常・低熱・高熱の値を設定によって変更でき、画面の表示や受信音を設定できます。(設定の詳細は P34)

ステップ 5



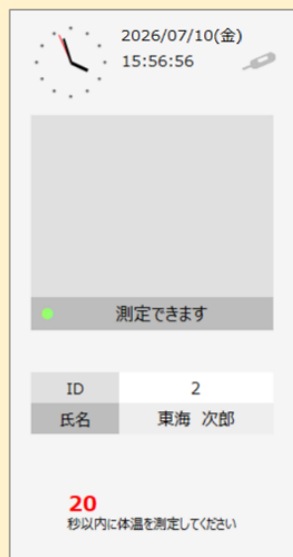
アルコールを測定します。

アルコール測定が完了するとアルコールと体温の測定結果が画面に表示されます。

アルコール測定完了後は、体温計との接続が切断されます。

次の測定する場合は、ステップ 2 から行ってください。

体温のみ測定（省電力モード）



測定者登録で、[体温のみ] に設定した測定者で測定を行う場合、ステップ 2 で

[測定開始] キーを押すと

20 秒のカウントダウンが表示されます。

この時間内に体温測定をしてください。

体温測定が完了すると、ステップ 5 の測定完了画面が表示されます。

測定結果の数値に「体温」、判定が「空白」で表示されます。

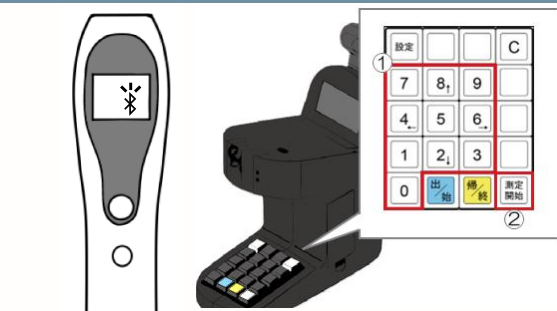
体温計測定方法

NISSEI MT500/550B

8 体温測定方法

体温測定をする

ステップ 1



※画像は MT500BT です。

体温測定スイッチを押して体温を測定します。

続けて、アルコール測定を行います。
体温計の接続マークが点滅している間に ALC-PRO Slim のテンキー①から測定者の ID を入力して [測定開始] キー②を押します。

ステップ 2



アルコール測定をします。

アルコール測定中に体温計との接続に成功すると体温計マークが赤くなり、体温を受信します。

※体温計との接続に時間がかかる場合があります。
アルコール測定完了後も、体温の測定結果を 20 秒間受け付けます。

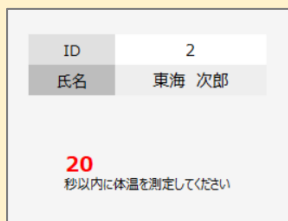
ステップ 3



アルコール測定が完了するとアルコールと体温の測定結果画面が表示されます。

※アルコール測定完了時、まだ体温の測定結果を受信していない場合があります。体温の測定結果を受信すると接続は終了します。
なお、体温の測定結果が時間内に受信できなかった場合、体温測定結果は残りません。

体温のみ測定



測定者登録で、[体温のみ] に設定した測定者で

測定を行う場合、[測定開始] キーを押すと

20 秒のカウントダウンが表示されます。

体温測定の受信が完了すると測定完了画面が表示されます。

測定結果の数値に「体温」、判定が「空白」で表示されます。

その他の体温計
使用しない（手入力）測定方法

8 体温測定方法

その他の体温計で測定する。

その他の体温計で測定する場合、以下の設定を確認してください。

体温測定	
機種	使用しない(手入力)

〔設定〕の〔体温測定〕で〔使用しない(手入力)〕を選択する

測定結果を入力する手順は以下の通りです。

ステップ 1

準備中です	
	℃
体温を入力し、測定開始ボタンを押してください	

お手持ちの体温計で体温を測定後、PC のキーボードを使用して測定画面の体温入力欄に測定結果を入力します。



メモ

体温の値によって入力画面の背景色が変わります。
背景色は、設定の基準値にしたがって表示されます。

正常値

36.5	℃
体温を入力し、測定開始ボタンを押してください	

高熱値

38.0	℃
体温を入力し、測定開始ボタンを押してください	

低熱値

32.0	℃
体温を入力し、測定開始ボタンを押してください	

ステップ 2

準備中です	
測定結果	
ID	1
氏名	東海 太郎
数値	0.00
判定	A
体温(平熱)	36.3(--.--)
日付	2026/12/14
時間	15:26:47

アルコール測定が完了するとアルコールと体温の測定結果が画面に残ります。

体温のみ測定

測定結果	
ID	2
氏名	東海 次郎
数値	体温
判定	
体温(平熱)	36.3(--.--)
日付	2026/07/10
時間	15:34:20

測定者登録で、[体温のみ] に設定した測定者で測定を行う場合、体温入力画面に体温を入力した状態で、〔測定開始〕キーを押します。

〔測定開始〕キーを押すと、測定完了画面が表示されます。

測定結果の数値に「体温」、判定が「空白」で表示されます。

管理者の操作

9 管理者の操作

体温測定結果を確認する

- メイン画面［測定結果一覧］で体温測定結果を確認する

①

測定結果 (選択)							
ID	1	氏名	東海 太郎	数値	0.00	判定	A
日付	2026/12/14	時間	15:25:29				
本日の測定結果							
No.	ID	氏名	数値	判定	日時	測定場所	体温
1	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:25:29	なし	済
2	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:26:46	なし	済
3	2	東海 次郎	体温		2026/12/14 15:34:19	なし	済
4	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:49:48	なし	済
5	2	東海 次郎	体温		2026/12/14 16:27:25	なし	済
6	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 17:07:59	なし	済
7	3	東海 三郎	0.00	A	2026/12/14 17:08:20	なし	済
8	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 17:08:36	なし	未

測定結果一覧 (①) に表示されている測定結果を確認します。

体温は設定により下記のように表示されます。

◆実施状況の場合

- ☐ 未 体温の結果がない
- ☐ 済 体温測定をしている
- ☐ 済 体温数値が低熱判定の結果
- ☐ 済 体温数値が高熱判定の結果

①

測定結果 (選択)							
ID	1	氏名	東海 太郎	数値	0.00	判定	A
日付	2026/12/14	時間	15:25:29				
本日の測定結果							
No.	ID	氏名	数値	判定	日時	測定場所	体温
1	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:25:29	なし	36.4
2	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:26:46	なし	36.3
3	2	東海 次郎	体温		2026/12/14 15:34:19	なし	36.3
4	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:49:48	なし	36.5
5	2	東海 次郎	体温		2026/12/14 16:27:25	なし	36.5
6	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 17:07:59	なし	32.0
7	3	東海 三郎	0.00	A	2026/12/14 17:08:20	なし	38.0
8	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 17:08:36	なし	

◆数値の場合

- ☐ 体温の結果がない
- ☐ 36.5 体温測定をしている
- ☐ 32.0 体温数値が低熱判定の結果
- ☐ 38.0 体温数値が高熱判定の結果

異常な体温結果

50℃を超える高熱や 30℃以下の低熱は、体温として判定しません。

体温の異常値は、低熱・高熱の範囲の設定により変更することができます。

また、ALC-Rec の設定 [判定] とは別に、体温計の機器が体温異常と判断し、

体温の測定結果を送信しない場合があります。

体温測定でこれらの測定結果を受信した場合、測定結果には残りません。

9 管理者の操作

■ 測定結果詳細画面で体温測定結果を確認する

ステップ 1

測定結果 (選択)

ID	2	氏名	東海 次郎				
数値	体温	判定					
日付	2026/12/14	時間	16:27:25				

本日の測定結果

すべてのデータ

No.	ID	氏名	数値	判定	日時	測定場所	体温
1	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:25:29	なし	済
2	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:26:46	なし	済
3	2	東海 次郎	体温		2026/12/14 15:34:19	なし	済
4	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/14 15:49:48	なし	済
5	2	東海 次郎	体温		2026/12/14 16:27:25	なし	済

測定結果一覧の確認したい測定結果をダブルクリックします。

ステップ 2



測定結果詳細	
基本情報	
ID	1
氏名	東海 太郎
測定結果	
数値	0.00
判定	A
日付	2026/12/14
時間	15:25:29
測定場所	なし
体温	36.4(〜)
体温検出	FinggaLink
備考	

測定結果詳細画面が表示されます。

体温を測定している場合、体温の測定値と平熱、使用した体温計が表示されます。

平熱の算出方法

過去 90 日までの体温測定結果の正常値の平均を平熱として算出します。

(過去の測定結果が 5 日分に達するまでは、平熱は表示されません)

算出に使用する体温は、1 日の最後に測定した値です。

体温は測定時間によって大きく変動するため、参考値としてご利用ください。

運用に合わせた設定

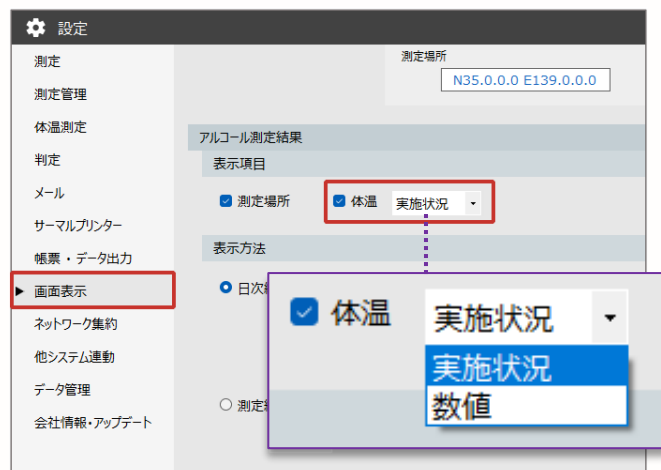
10 運用に合わせた設定

体温に関係する設定

「体温機能を使用する」にチェックが入っていると、各メニューで体温に関する設定が使用できます。

■ 体温結果の表示方法を変更する

メイン画面・結果検索画面・測定者画面で表示する体温結果の表示方法を変更できます。



設定画面の「画面表示」メニューを表示しアルコール測定結果の表示項目「体温」を選択します。

実施状況：

体温測定した人には「済」
体温測定していない人には「未」
が表示されます。

数値：

数値で表示されます。

■ 体温の判定を変更する

体温を正常・低熱・高熱で判定する基準値を変更できます。



設定画面の「判定」メニューを表示します。
測定結果の判定の基準値を変更できます。

- ① 正常：▲35.0℃以上 ▲37.5℃以下の体温
この範囲の体温は、測定結果一覧で背景が白く表示されます。
また、正常な体温として平熱の算出に使用します。
- ② 低熱：▲32.0℃以上 ▲34.9℃以下の体温
この範囲の体温は、測定結果一覧で背景が青く表示されます。
- ③ 高熱：▲37.6℃以上 ▲42.0℃以下の体温
この範囲の体温は、測定結果一覧で背景が赤く表示されます。

※低熱・高熱の範囲を超えた値は「異常値」として扱います。異常値は、体温の結果として保存されません。

■ 体温の受信音を鳴らす

受信した体温の判定結果（正常・低熱・高熱）に合わせ、音声を鳴らすことができます。



設定画面の「判定」メニューを表示します。

「体温測定時の音声」の、再生したい音声にチェックを入れます。

① 警告音（高熱時）の再生

体温測定時に体温測定結果の判定の基準値（高熱の範囲）に合わせて、警告音が鳴ります。メールで高熱の体温の値を受信したときも警告音が鳴ります。

② 警告音（低熱時）の再生

体温測定時に体温測定結果の判定の基準値（低熱の範囲）に合わせて、警告音が鳴ります。メールで低熱の体温の値を受信したときも警告音が鳴ります。

③ 体温完了音の再生

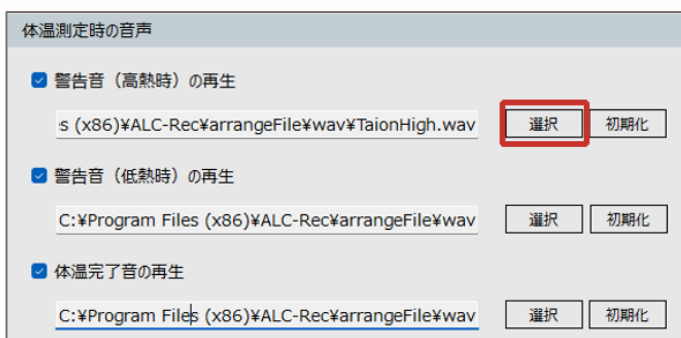
体温測定時に体温測定結果の判定の基準値（正常の範囲）に合わせて、警告音が鳴ります。



体温測定の警告音・完了音は ALC-Rec で体温を受け取ったときに鳴ります。

メールで正常な体温の測定結果を受信した場合、体温完了音は鳴りません。

鳴らす音声は、任意の音に変更することが出来ます。



「選択」ボタンをクリックします。表示される画面で、任意の音声（wav ファイル）を選択できます。

※「初期化」ボタンをクリックするとインストール直後の初期値に戻ります。

■ 体温の測定結果をメールで送信する

メールの送信設定に体温の条件（体温 1・体温 2）が追加されます。運用に合わせて変更できます。

送信先メールアドレス

体温1：体温のみの測定も送信 体温2：高熱/低熱時に送信

E-Mailアドレス	送信	写真添付	判定別送信	体温1	体温2	転送
*****@****...	☒	☐ なし	A以上	無効	無効	☐ 削除

新規追加

テストメール送信

設定画面の「メール」メニューを表示します。体温測定結果メールの送信条件を選択します。

体温の測定結果は、基本的にアルコール測定結果の本文に付随します。

◆送信

アルコール・体温の測定結果を送信する場合はチェックを入れます。
※体温測定のためのメールは送信されません

◆送信別判定

アルコールの送信判定です。
体温はアルコールの送信別判定に従って測定結果が送信されます。

◆体温 1

アルコール・体温の測定結果と体温のみの測定結果も送信します。

◆体温 2

設定の基準値に合わせて、低熱・高熱時に測定結果を送信します。
アルコール測定結果の判定レベルに関係なく、体温に異常があった場合は送信されます。

◆体温 1・体温 2

アルコール測定結果のある体温メールと体温のみの測定結果の低熱・高熱の測定結果のみをメールで送信します。

送信メール一覧

◆「体温 1」が有効

E-Mailアドレス	送信	写真添付	判定別送信	体温1	体温2	転送
xxxx-xxxx@toka...	☒	☐ なし	A以上	有効	無効	☐ 削除

送信されるメール
アルコール・体温測定結果メール（低熱・正常・高熱）
体温のみ測定メール（低熱・正常・高熱）

◆「体温 2」が有効

E-Mailアドレス	送信	写真添付	判定別送信	体温1	体温2	転送
xxxx-xxxx@toka...	☒	☐ なし	A以上	無効	有効	☐ 削除

送信されるメール
アルコール・体温測定結果メール（低熱・高熱）
体温測定メール（低熱・高熱）
※アルコール判定別送信の条件を満たしていない場合でも低熱・高熱時のメールは送信されます。ご注意ください。

◆「体温 1」「体温 2」が有効

E-Mailアドレス	送信	写真添付	判定別送信	体温1	体温2	転送
xxxx-xxxx@toka...	☒	☐ なし	A以上	有効	有効	☐ 削除

送信されるメール
アルコール・体温測定結果メール（低熱・正常・高熱）
体温のみ測定メール（低熱・高熱）

体温測定結果メールの受信について

測定結果を集約している ALC-Rec に体温の測定結果情報が入ったメールを送信することができます。

測定結果を集約 PC で受信・表示したい場合は、集約側の ALC-Rec が ver.3.04.001 以降、ALC-Rec 拡張ディスク（体温測定）がインストールされている必要があります。



■ プリンターで測定結果を印刷する

体温の測定結果をサーマルプリンターや他の印刷方法にて印刷することができます。

印字項目

①

- ☐ No.
- ☒ 測定日付
- ☒ 測定時刻
- ☒ ID
- ☒ 氏名
- ☐ 所属1
- ☐ 所属2
- ☒ 測定数値
- ☒ 判定
- ☒ 測定場所
- ☐ 乗務
- ☐ 車番
- ☐ 確認方法
- ☐ 指示事項
- ☒ 体温 数値

②

例 ※印刷結果はイメージです。

```

DATE   : 26/07/13
TIME   : 18:49:47
ID      : 12345678
氏名    : 東海 太郎
測定結果 : 0.00 A
測定場所 : 東京営業所
体温    : 36.5
  
```

体温 実施状況

文字サイズ 実施状況

数値

設定画面の「サーマルプリンター」メニューを表示します。

印刷したい項目(①)にチェックを入れます。体温は「数値」、「実施状況」のどちらかで印字するかを選択できます。

数値：
体温測定結果の数値で表示されます。

実施状況：
体温測定したかどうかを表示します。
体温測定した場合には「済」
体温測定していない場合は「未」
が表示されます。

🔍 各項目がどのような順番で印字されるかが
メモ [例](②)で確認できます。

拡張された機能の詳細

1 1 拡張された機能の詳細

メイン画面

■ 測定者用画面

体温マーク



設定「体温測定」で体温機能を使用する設定の場合、表示されます。

体温マークにカーソルを合わせてしばらく待つと情報が表示されます。

マークの色	色の意味
緑	体温計の接続を待機しています
グレー	体温計と接続ができていない状態です
赤	体温測定結果を受信しています

カウントダウン表示



◇東海電子 TD-100（連続測定モード） /
Finggal Link FL500（連続測定モード）

体温を受信すると、20 秒のカウントダウンが始まります。
20 秒以内に ID を入力して[測定開始]キーを押し、アルコール測定を開始してください。
20 秒以内に[測定開始]キーを押さずに時間切れになった場合は体温測定をやり直してください。

◇NISSEI MT500/550BT

MT500/550BT は、測定結果の受信に時間がかかります。
体温測定後、アルコール測定完了までに体温を受信できなかった場合、20 秒のカウントダウンが始まります。20 秒内に体温を受信できなかった場合は、アルコール測定結果のみ記録します。
なお、前の測定者のカウントダウン中に次のアルコール測定を行うことは可能です。

◇東海電子 TD-100（省電力モード） / Finggal Link FL500（省電力モード） /
NISSEI MT500/550BT（体温のみモード）

[測定開始] キーを押すと、20 秒のカウントダウンが始まります。20 秒以内に測定した測定結果を体温のみの測定結果として記録します。

手入力画面

測定できます

0.0 °C

体温を入力し、測定開始ボタンを押してください
体温は32.0℃以上42.0℃以下の数値で入力してください

測定できます

32.0 °C

体温を入力し、測定開始ボタンを押してください

測定できます

36.5 °C

体温を入力し、測定開始ボタンを押してください

測定できます

38.0 °C

体温を入力し、測定開始ボタンを押してください

測定できます

99.9 °C

体温を入力し、測定開始ボタンを押してください
体温は32.0℃以上42.0℃以下の数値で入力してください

体温測定設定の「機種」に「使用しない（手入力）」を設定すると表示されます。

PC のキーボードから体温の値を入力できます。入力された体温と設定〔判定〕で設定した判定値から背景の色が正常（緑）、高熱（赤）、低熱（青）、異常（黒）に変化します。

異常の範囲の体温を入力した場合は、体温の値は登録されません。

■ 管理者用画面

測定結果確認欄

数値	判定	日付	時間
0.00	A	2026/12/13	18:48:05
体温	済		

メールで受信した測定結果、選択した測定結果を表示します。

プリセットフィルター検索

本日の測定結果						すべてのデータ
No.	ID	氏名	数値	判定	日時	すべてのデータ
8	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 09:57:12	自営業所の測定結果のみ
9	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 09:57:39	Mobile測定結果のみ
10	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 09:57:53	アルコール数値検出のみ
11	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 09:58:13	有効性確認結果のみ
12	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 09:58:28	すべてのアルコール測定結果
13	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 10:38:39	体温異常の結果
14	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 10:39:21	体温未測定の結果
15	1	東海 太郎	0.00	A	2026/12/13 10:39:55	体温測定の結果

選択したフィルター条件に一致する測定結果・データを表示します。

体温計を使用する設定により「体温異常の測定者の結果」「体温未測定の測定者の結果」「体温測定の測定者の結果」が追加されます。

「体温異常の結果」 体温の測定結果が低熱・高熱のデータのみ表示します。

「体温未測定の結果」 体温の測定結果がないデータのみ表示します。

「体温測定の結果」 体温の測定結果があるすべてのデータを表示します。

測定者登録者画面

■ 測定者登録メイン画面

プリセットフィルター検索-データ表示条件フィルター

測定者登録

+ 新規登録 CSV取込 過去の登録者一覧へ

現在の登録者

すべての登録者
すべての登録者
体温のみ測定対象者

No.	ID	氏名	
1	1	東海 太郎	○ 編集 削除
2	2	東海 次郎	×
3	3	東海 三郎	×

リスト表示 CSV出力 閉じる

「体温のみ測定対象者」が追加されます。

測定者一覧登録情報項目—体温のみ

No.	ID	氏名	体温のみ	
1	1	東海 太郎	×	編集 削除
2	2	東海 次郎	○	編集 削除
3	3	東海 三郎	×	編集 削除

設定「体温測定」で「体温機能を使用する」を設定すると表示されます。

測定対象者は「○」、通常の測定者は「×」と表示されます。

■ 測定者情報入力画面

条件-体温のみ測定者

測定者情報入力

個別情報

ID 1 ※ (必須)

氏名 東海 太郎 ※ (必須)

フリガナ トウカイ タロウ *全角カタカナで入力してください

条件

☒ 体温のみ測定する

登録 キャンセル

設定「体温測定」の「体温機能を使用する」を設定すると表示されます。

他アクティベーション機能との連動

ALC-Rec 拡張ディスク（IC 免許・点呼・監視灯）（別売り）を使用すると以下の機能が体温計と連動して使用できます。

■ IC 免許証を使用して測定開始

測定開始の手順を ALC-PRO Slim で ID を入力後、[測定開始] キーから IC 免許証リーダーへ免許を置くことで測定を開始することができます。



メモ

IC 免許証・点呼については「ALC-Rec 拡張ディスク（IC 免許・点呼・監視灯）ソフトウェアガイド」をご確認ください。

他システムとの連動

■ 運輸安全 PRO（別売り）に体温情報を送る

クラウドシステム「運輸安全 PRO」と連動するとクラウドで体温管理がおこなえます。



12 出力帳票

出力帳票は、帳票の形式（リスト帳票、写真付き帳票、週間帳票、乗務紐づけ帳票）に体温が追加されます。帳票の表示は、[画面表示] で設定した表示形式で表示します。

数値表示

2026/12/14 17:20

測定結果一覧 2026/12/14

No.	ID	氏名	測定日時	数値	判定	測定場所	体温	備考
1	1	東海 太郎	2026/12/14 15:25:29	0.00	A	なし	36.4	
2	1	東海 太郎	2026/12/14 15:26:46	0.00	A	なし	36.3	
3	2	東海 次郎	2026/12/14 15:34:19	体温		なし	36.3	
4	1	東海 太郎	2026/12/14 15:49:48	0.00	A	なし	36.5	
5	2	東海 次郎	2026/12/14 16:27:25	体温		なし	36.5	
6	1	東海 太郎	2026/12/14 17:07:59	0.00	A	なし	32.0	
7	3	東海 三郎	2026/12/14 17:08:20	0.00	A	なし	38.0	
8	1	東海 太郎	2026/12/14 17:08:36	0.00	A	なし		

実施状況

2026/12/14 17:21

測定結果一覧 2026/12/14

No.	ID	氏名	測定日時	数値	判定	測定場所	体温	備考
1	1	東海 太郎	2026/12/14 15:25:29	0.00	A	なし	済	
2	1	東海 太郎	2026/12/14 15:26:46	0.00	A	なし	済	
3	2	東海 次郎	2026/12/14 15:34:19	体温		なし	済	
4	1	東海 太郎	2026/12/14 15:49:48	0.00	A	なし	済	
5	2	東海 次郎	2026/12/14 16:27:25	体温		なし	済	
6	1	東海 太郎	2026/12/14 17:07:59	0.00	A	なし	済	
7	3	東海 三郎	2026/12/14 17:08:20	0.00	A	なし	済	
8	1	東海 太郎	2026/12/14 17:08:36	0.00	A	なし	未	

13 CSV出力

CSV の項目に体温が追加されます。

■ アルコール測定結果の CSV

◇メイン画面の測定結果一覧・結果検索（測定単位）からの出力 CSV

ID,氏名,数値,判定,日時,測定場所*,乗務*,所属 1"*,所属 2"*,車番*,**体温***

赤文字の項目が体温に関係する項目です。

*の項目は設定により表示されます。

"" の項目名は設定により変更されます。

◇結果検索（1 週間単位）からの出力 CSV

ID, 氏名, 測定日時 1, 数値 1,乗務"1*, **体温 1***, 測定日時 2, 数値 2,乗務"2*, **体温 2***, 測定日時 3, 数値 3,乗務"3*, **体温 3***, 測定日時 4, 数値 4,乗務"4*, **体温 4***, 測定日時 5, 数値 5,乗務"5*, **体温 5***, 測定日時 6, 数値 6,乗務"6*, **体温 6***, 測定日時 7, 数値 7,乗務"7* **体温 7***

赤文字の項目が体温に関係する項目です。

*の項目は設定により表示されます。

"" の項目名は設定により変更されます。

◇結果検索（乗務紐付き単位）からの出力 CSV

ID, 氏名, 車番*, 数値 ("乗務前"), 判定 ("乗務前"), 日時 ("乗務前"), 測定場所 ("乗務前")*, **体温 ("乗務前")***, 数値 ("乗務後"), 判定 ("乗務後"), 日時 ("乗務後"), 測定場所 ("乗務後")*, **体温 ("乗務後")***

赤文字の項目が体温に関係する項目です。

*の項目は設定により表示されます。

"" の項目名は設定により変更されます。

■ 測定者登録メイン画面からの出力 CSV

ID, 氏名, 所属 1 コード*,所属名 1"*,所属 2 コード*,所属名 2"*,フリガナ, 管理*,**体温のみ***

赤文字の項目が体温に関係する項目です。

*の項目は設定により表示されます。

"" の項目名は設定により変更されます。

■ アルコール測定毎の CSV

標準フォーマット 1（拡張）/標準フォーマット 2（拡張）

下記項目が出力されます。

「標準フォーマット 1（拡張）」のファイル名は「sokutei.csv」、 「標準フォーマット 2（拡張）」のファイル名は「yyyymmddhhmmss-NNNNNNNN.csv(測定日時-測定者の ID)」です。

印字項目	内容
測定者ID	数字最大8桁（例：ID200→200）
測定日時	yyyy/mm/dd hh:mm:ss
測定値	N.NNN（小数点ありの数字）
測定画像ファイル名	測定写真が保存されているパスと画像ファイル名
測定場所	ALC-PROの測定 → 空白 ALC-PROの測定結果メール → 測定したRECに設定されている測定場所 ALC-Mobile測定結果メール → 「モバイル測定」
免許期限残日数*	数字最大4桁：免許証の残り有効期限日数（例：残り123日→1 2 3） -1：免許証を使用しない設定（設定が行われていない場合を含む）
車番	数字最大8桁（例：152→152） 0：車番入力を省略した場合、出退勤機能を使用していない場合
乗務	0：乗務設定なし・ALC-Mobile測定結果 1：出庫 2：帰庫
最高血圧*	数字最大3桁：（例180→180） 0：測定なし
最低血圧*	数字最大3桁：（例 90 → 90） 0：測定なし
脈拍*	数字最大3桁：（例130 →130） 0：測定なし
体温*	NN.N（小数点以下の末尾が0であっても表示（例：36.0→36.0） 0：測定なし

*拡張ディスクがインストールされていない場合でも、すべての項目が出力されます。

アルコールを測定していない血圧結果・体温結果、アルコール測定後に行った血圧結果については出力されませんので、ご了承ください。
赤文字の項目が体温に関係する項目です。

標準フォーマットと標準フォーマット（拡張）

標準フォーマット（拡張）は従来の標準フォーマットとは別のフォーマットです。

従来の標準フォーマットの末尾に血圧と体温の情報が追加されています。

標準フォーマット 1（拡張）は今後の ALC-Rec アップデートにより、末尾に項目が追加される可能性があります。あらかじめご了承ください。

14 困ったときは

[接続編]

Q1

体温計が接続できません。

A1

PC の Bluetooth の設定は ON になっていますか。

もしくは、体温測定を接続している PC から離れた場所で行っていませんか。

通信状況によっては、不安定になる場合があります。

また、接続方法は、ご利用の体温計ごとに確認内容が異なります。

[東海電子 TD-100 /Finggal Link FLI500]

電源を入れた後、接続スイッチを押すことで接続を開始します。

接続スイッチを押してください。

[NISSEI MT500/550BT]

PC と体温計のペアリングを行うと接続できない場合があります。

接続 ID を使用して接続を行ってください。

Q2

体温マークが緑色なのに、体温の測定結果が受信できません

A2

[東海電子 TD-100 /Finggal Link FLI500]

ALC-Rec に設定した COM 番号が PC の設定と一致しているかご確認ください。

[NISSEI MT500/550BT]

ALC-Rec の設定で入力した接続 ID を確認してください。

Q3

NISSEI の体温計がつながりません

A3

古いバージョンの Windows PC を使用されている可能性があります。Windows11 であるかご確認ください。

また、NISSEI の体温計は、ペアリングではなく、接続 ID を用いて PC と接続を行います。

P14 を参照し設定を行ってください。

Q4

Finggal Link の体温計が常時接続されません

A4

型が古い体温計の場合、接続が維持されません。

(電池ボックス内にあるシリアルが L001 から始まるもの)

東海電子から出荷されたものをご確認ください。

Q5

複数台の体温計を ALC-Rec に接続できますか

A5

できません。PC1 台につき、体温計 1 台をご利用ください。

[測定編]

Q6

体温の測定結果を受信して測定中断をしました。体温の測定結果はどうなりますか？

A6

測定中断結果に体温の測定結果が表示されます。
設定により測定中断結果を表示することができます。

Q7

平熱が表示されません

A7

平熱を表示するために5日以上、同じ機種種の体温計で体温を測定する必要があります。6日目の測定時に平熱が算出されます。

測定者の氏名や体温計の機種を変更すると今までの算出はリセットされます。

Q8

NISSEIの体温計で測定した体温と違う値を受信しました。

A8

NISSEIの体温計は、体温以外に物体・室温を測定するモードがあります。モードボタンを押して体温に変更してください。

Q9

アルコール測定が開始しません。

A9

測定者が「体温のみ測定する」にチェックがついている可能性があります。測定者情報画面をご確認ください。

Q10

NISSEIの体温計を使用して、点呼を連動していますが、測定した結果と違う測定結果で点呼が開始します。なぜですか。

A10

NISSEIの体温計の場合、体温の受信が完了することで、点呼に情報を送れるようになります。

体温測定が完了するまでは、前の測定結果が送信されるため、体温受信または、カウントダウン終了（20秒）までお待ちください。

Q11

測定方法を間違えたため、体温を測定したら、おかしい値が送信されました。やり直したいです。

A11

[東海電子 TD-100 / Finggal Link FLI500]

測定モードが[連続測定モード]の場合、[測定開始]キーを押すまで体温のやり直しが可能です。

[省電力モード]の場合、アルコール測定中であれば、測り直しができます。

ただし、体温のみ測定する場合、やり直しはできません。
もう一度測定をしてください。

[NISSEI MT500/550BT]

体温マークが赤くなる前に測定をやり直してください。

※通信状態によっては時間内に完了しない場合があります。

Q12

体温の項目にエラーと表示されます

A12

メールの本文に本来記載されない内容が記載されています。
サポートセンターまでご連絡ください。

Q13

体温計の測定結果を集約する PC を
集約専用で使用したいです

A13

設定「アルコール測定器（ALC-PRO）を使用する」を外すと、集約専用として使用できます。

Q14

NISSEI の体温計を使用して、点呼を連動
していますが、体温測定後、点呼が開始し
ません。なぜですか。

A14

測定者が「体温のみ測定する」にチェックがついている可能性
があります。測定者情報画面をご確認ください。

Q15

ネットワーク集約機能を使用して測定
結果を集約したいです。

A15

ネットワーク集約機能を使用した体温測定の集約はできません。
体温のみの測定結果データについても集約機に送信されません。

Q16

「体温のみ測定する」が変更できません。

A16

ファイルマスターコピー同期機能を使用している場合、
2号機（子機）で変更を行うことはできません。

Q17

異常値に設定したはずの体温が表示され
ます。

A17

異常値かどうかは、体温測定結果を受信した PC の設定により判
定されます。

営業所間で異なる設定をしてメールの集約をしている場合、
異常値が表示される可能性があります。

Q18

「運輸安全 PRO」の顔認証と連動して使
用できますか？

A18

アルコール測定を顔認証で開始するとき、機種ごとの体温測定
を行い、記録を残すことができます。

（顔認証測定方法の詳細は「運輸安全 PRO」の取扱説明書を
ご覧ください）



本社 〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15
<http://www.tokai-denshi.co.jp>

製品に関するお問い合わせ

総合受付窓口

〒190-0012 東京都立川市曙町 2-34-13

オリンピック第3ビル 203 号室

TEL : 0120-609-100

お問い合わせフォーム

https://lpfo.tokai-denshi.co.jp/inquiry_CS



運輸安全サポート



<https://support.tokai-denshi.co.jp>

Printed in Japan 202608(01)